

人にやさしく
地球にやさしい

大日新聞

37号

大日化成株式会社
〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13
TEL : 06-6909-6755 FAX : 06-6909-6702
URL : http://www.dainichikasei.co.jp

通気緩衝工法 水分を逃がし防水層の割れ・ふくれを防ぎます
BIG SUN
RX 工法

BS・ラピタルエースって？

皆さん、速硬型軽量プレミックスモルタル「BS・ラピタルエース」を知っていますか？大日新聞の表面下枠に毎回ちっちゃか載っていますが、目立たないので今特集いたします。

「BS・ラピタルエース」は、防水施工前の下地処理等での不陸調整やコンクリート欠損部を補修する材料として開発されました。改修工事をご想定した商品ですので、①速硬であること。②薄付け、厚付けまで対応できること。③軽量であること。④扱いやすいこと。を重視しております。3.6kgの液材と1.5kgの粉材の2材構成で、粉材の量を調整しながら薄付け、厚付けまで対応できるので、一般的なモルタルのような現場での水の調達はいりません。

そこで具体的に使用例を紹介いたします。

【その1】たかく時間との勝負な現場



こんなところで活躍しています



神奈川県にある某病院の手術室の床面の改修工事ですが、手術室の数部屋あるのですが、その手術室の1つを3日ですべて工事を終わらせるという現場でした。既存の床材を撤去し、下地の劣化部をはり、段差修復し、全面素地調整を行う。再度床材を施工するといったもの。その段差修復材として使用された。この段差は浅いところ深いところ



ろができます。速硬型で薄付けから厚付けまでこれ一つで可能ですので、一発充填にて鏝にて仕上げました。この現場では1時間後には、次の現地調整材を施工していただきました。

【その2】左官職人による新たな下地形成

埼玉県のとある団地の浴室防水改修工事にて、防水下地を一から左官にて形成する際に使用されました。浴室下地は劣化が激しく欠損箇所が多くその補修と、新しい浴槽の寸法に合わせ下地の高さ自体も変更するという現場でした。水の勾配を考慮しながら、既存のモルタル下地、タイル下地の間に新たに下地を形成するのを使用されました。出来上がった下地は今までは別物というくらいにきれいに仕上がっており、夕方には防水材のプライマーを塗布することができました。

速硬型のため次の工程にすぐ進めるため、ちよつとした不陸調整や欠損部充填に最適です。物性面でも養生日数が進むにつれて強度が増し

と、2.1N/m²(28日養生)と、ポリマーセメントとして十分安心していろんな箇所に使用いただけると思います。

ちなみに「BS・ラピタルエース」の「BS」は「ビッグサン」の略なんです。普段目立たない商品ですが、こちらもよろしくお願ひ申し上げます。



①防水層の白華が起りにくい
ポリマーセメント系防水材の現場でよく問題になるのが、防水層の白華です。これはセメント成分を含んだ製品でよく見られ、材料の乾燥が遅かった場合や、硬化直後の状態で雨などにより湿潤状態になると、材料中のセメント成分（水酸化カルシウム）が表面に移行して空気中の炭酸

②材料の配合比がわかりやすい
通年用のビッグサンは液材9kgに対して粉材7kg、水道水1.5kgという配合比率になっていきます。広い面積を施工する場合は特に気にならないのですが、あと2㎡分施工するだけの材料が作りたい！とどきさかたりします。

冬用ビッグサンは液材と粉材の配合比が1.1と非常に

①防水層の白華が起りにくい
ポリマーセメント系防水材の現場でよく問題になるのが、防水層の白華です。これはセメント成分を含んだ製品でよく見られ、材料の乾燥が遅かった場合や、硬化直後の状態で雨などにより湿潤状態になると、材料中のセメント成分（水酸化カルシウム）が表面に移行して空気中の炭酸

②材料の配合比がわかりやすい
通年用のビッグサンは液材9kgに対して粉材7kg、水道水1.5kgという配合比率になっていきます。広い面積を施工する場合は特に気にならないのですが、あと2㎡分施工するだけの材料が作りたい！とどきさかたりします。

冬用ビッグサンは液材と粉材の配合比が1.1と非常に

「ああ、また防水材がなかなか硬化しない時期になるなあ。」とお嘆きの施工業者の皆様、安心して下さい。今年も販売しますよ。冬場の気温が低い時期でも硬化が速い「冬用ビッグサン」(SC1800・R1800)、「今年も11月より販売開始いたします！」

ガスと反応し、炭酸カルシウムとなって白くなる現象です。白華が発生しても防水機能や塗膜物性に殆ど影響はないのですが、美観上のイメージが悪く、現場で問題とされる事があります。

特に冬の寒い時期は材料の硬化に時間がかかる上に、早朝の降雪などにより硬化の初期段階で防水層が湿潤状態になってしまふ事が多く、白華が発生しやすい環境だといえます。

冬用ビッグサンの場合、液材のSC1800にも粉材のR1800にも材料の反応硬化を促進するようにひと工夫されているため（詳しくは企業秘密のため、お話しできませんが...）、通年用のビッグサンに比べて、白華が起りにくい材料となっています。



ビックリして喜んで頂けると
思いますよ。

かり易く設計されてあり、水道水の添加も必要ありません。このため、あと2kgだけ材料が欲しいという場合、液材と粉材を1kgずつ計量して混合すれば必要な分だけの防水材を調整することが可能なのです！

水添加無しというと、作業性が悪いんじゃないの？と思われれるかも知れませんが、通年用ビッグサン同様、とても塗りやすい材料になってるんです。「本当に？」と疑問に思った是非現場で冬用ビッグサンをお試しになってみて下さい。

今年も冬用ビッグサン販売します！

スカイレジン<下地調整材>
スカイレジンWE
エポフィラー
プライマーE
EPC-T

水系エポキシポリマーセメントモルタルの新しい形です。溶剤型塗布材料の下地調整材に最適です！

BIG SUN
＜土木用防水材＞

ポリマーセメント系塗膜防水材

BS・ラピタルエース
＜速硬型軽量プレミックスモルタル＞

コンクリート欠損部の補修に最適なポリマーセメントモルタル

霧ヶ峰シリーズ
節電できる壁面緑化を実現！